

(社) 日本原子力学会
第72回倫理委員会議事要旨

日 時 平成 25 年 7 月 10 日 (水) 13:30~17:30
場 所 日本原子力学会 事務局会議室
出席者 大場委員長、宮越副委員長、作田幹事、内山委員、北村委員、小林委員、
関村委員、辻委員、三好委員
柴田理事、山本理事 (11 名：委員名簿順)
名倉様 (オブザーバー)

配布資料

- 資料72-1 第71回倫理委員会議事要旨 (案)
- 資料72-2 倫理委員会委員への立候補のお願い
- 資料72-3 倫理規程改訂関連資料
- 資料72-4(1) 講師謝礼金支出基準に関する申し合わせ (案)
- 資料72-4(2) 2013年春の年会企画セッション投稿原稿
- 資料72-4(3) ホームページのメンテナンス・マニュアル

議事

1. 資料 72-1 により、前回議事要旨 (案) を確認し、倫理委員立候補の件に関する議事要旨については、わかりやすさと簡潔さを配慮した文案を作田幹事が作成し、メールで確認することとした。確認後に、ホームページへ掲載することが了承された。
2. 資料 72-2 により、三好委員から委員の辞任と、後任として名倉様の紹介があり、了承された。7 月 23 日の総務財務委員会、及び 7 月 30 日の理事会に諮ることとした。また、若手人材の登用による体制強化を進めていくこととし、先ずは理事会などへの説明を行うこととした。事情により出席が難しくなっている委員については、大場委員長が当該委員の状況を確認することとした。技術倫理協議会への参加メンバーは、宮越副委員長と柴田理事とし、山本理事をはじめとして在京の委員が補佐することとした。
3. 資料 72-3 により、倫理規程の改訂について議論し、憲章・行動の手引の条項ごとに具体的な修正案を提示した。
4. 資料72-4(1)により、講師謝礼金支出基準に関する申し合わせ (案) について、作田幹事から説明があった。支出基準について 1 回あたり 90分程度であることを追記することで了承され、本日付で制定することとした。
5. 資料 72-4(2)により、原子力学会誌への 2013 年春の年会企画セッション投稿原稿案について、作田幹事から説明があった。若干の修正を加えることで了承され、作田幹事が編集委員会へ投稿することとした。
6. 資料 72-4(3)により、倫理委員会ホームページのメンテナンス・マニュアルについて、作田幹事から説明があった。メンテナンスは、複数の者が対応できる方がよいことから、別途、作田幹事から大場委員長にログイン情報を伝えることとした。

7. 事故調査委員会の報告書に掲載予定の研究テーマについては、ロードマップの構成要素としての位置づけもあり、倫理委員会としても前向きに提言することとした。
8. 次回倫理委員会は、8月28日（水）、9月9日（月）、9月13日（金）、9月17日（火）のいずれかの13:30～（学会事務局）とし、作田幹事が他の委員の都合も確認し、連絡することとした。

以上